

地域社会論

2 単位 (選択) 2 年 (前期)

矢部 拓也・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】 地域社会をより深く理解するため、地域社会学および都市社会学の基本的な考え方を理解し、自分にあった地域社会へのアプローチ方法を見出し、地域分析ができるようになること。

【授業概要】 森岡清志編 (2008) 『地域の社会学』有斐閣をテキストに、様々な視点に触れてもらう。その上で、テキストの引用文献などを参考にして、受講者の興味に沿った専門的な文献の内容を紹介してゆく。中間レポートでは、テキストのなかで受講者が関心をもったテーマに関するエッセイを書いてもらい、期末レポートでは自分の関心に合った文献を新たに1冊読んだ上で、その方法論に基づいたオリジナルレポートを書いてもらう。また、毎回、授業内容に関してのリアクションペーパーを提出してもらう。

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 徳島の地域社会
3. <地域>へのアプローチ
4. 地域社会とは何だろうか?
5. 地域を枠づける制度と組織
6. 地域に生きる集団とネットワーク
7. 地域が歴史を作り出す, 歴史が地域を創り出す
8. なぜ地域が大切か
9. 子育てと地域
10. 学校と地域
11. 自営業者たちと地域社会
12. 高齢化と地域社会
13. エスニック集団と地域社会
14. 国家とグローバリゼーション
15. 地域社会と未来

【成績評価】 平常点と期末レポート

【教科書】 森岡清志編 (2008) 『地域の社会学』有斐閣

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218797>

【連絡先】

⇒ 矢部 (1228, 088-656-9311, yabe@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日 12:00~ 12:45(時間帯は随時メールにてご相談下さい))

【備考】 本年度開講 (次年度開講せず・隔年開講)